

＝参考資料＝

- ・道教委作成資料
- ・「平成20年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領
- ・「平成20年度全国学力・学習状況調査 調査結果のポイントについて」
～北海道（公立）における調査結果～（概要）
- ・教義第801号（平成20年9月8日）北海道教育庁学校教育局義務教育課長通知「平成20年度全国学力・学習状況調査の結果の活用について」
- ・「すべては子どもたちのために～道教委からの5つの提言」
- ・「第1回北海道確かな学び推進会議」会議のまとめ

自主的な学習態度の形成について（特別活動）

学級全体で、自主的に子どもの学習態度が形成されるよう、自分たちでつくったきまりを守る活動を行ったり、教師が継続的に指導するなどして、自主的、実践的な学級活動の充実を図る必要があります。

自らの学習態度を振り返り学級全体の学習規律を考える実践事例 （小学校第4学年 学級活動）

■本時の目標

自らの学習態度を振り返り、学級全体の学習態度の向上のために必要なことを考え、今後のめあてを明確にすることができる。

つかむ これまでの自分の学習態度を振り返る活動

「授業中ふざけてしまっている」「やめてほしい」
「宿題をやってこなかったり忘れ物をしたりする回数が増えた」
「人の話をきちんと聞いて発言できるよ」

考える 自分や学級の今後の在り方について考える活動

「このままでは、だんだん勉強が分からなくなって困る」
「ちゃんとした大人になれないよ」
「勉強が楽しくなくなるよ」

ふかめる 学級全体の学習態度の向上を図る話し合い活動

「次の日もってくる物や宿題は、必ずメモしよう」
「めあてを決めて学級目標の横にはっておこう」
「授業中のきまりをみんなで考えよう」
*教師は、話し合いの内容が授業のねらいからはずれないように支援する。

まとめる 学級全体のめあてを明確にする活動

「授業中は人の話を最後までしっかり聞いて意見を言う」
「帰りの会に宿題や持ち物はメモしよう」

事後 教師による賞賛、励まし

- 目標に取り組んでいる状況を賞賛し、意欲と自信を高める。
- 取組が継続できるよう、随所で励ましたり、課題を与えたりするほか、めあての改善を促したりする。

工夫のポイント

自分たちでつくったきまりを守る活動を通して、よりよい生活を築こうとする態度を育てます。

話し合い活動を通して、自主的に学習態度にかかわるめあてをつくり、守る活動を行うことにより、互いに協力してよりよい生活を築こうとする態度を育てます。

工夫例 「つくる」「守る」「振り返る」過程を大切にします。

きまりをつくる活動	きまりを守る活動	振り返る活動
話し合い活動を通して、きまりをつくります	学級全体できまりを確認しながら守ります	活動を振り返り次の活動への意欲付けにします

教師の継続的な指導を通して、希望や目標をもって生きる環境を育てます。

学級全体で決めためあてが学習活動や日常生活で実現できるよう、教師は、継続的に子どもの活動を見取り、学級全体の学習態度の変化を賞賛したり、励ましたり、改善を促したりするなど、事後指導を行い、自信と意欲を高め、希望や目標をもって生きる態度を育てます。

工夫例

みんなで決めたまかりを全学級に提示し、確認しながら継続して、全校体制で取り組むことが大切です。

○学級のめあて

<低学年>
チャイムがなったらせきにつきましよう
<中学年>
チャイムがなったら勉強をはじめましよう
<高学年>
チャイムがなる前に勉強の準備をしましよう

コラム ～学びの意義や価値を理解するための基盤となる学級経営～

子どもが主体的に学習に取り組むためには、一人一人が安心して伸び伸びと過ごし、自分のよさや可能性を發揮しながら学習できる学級づくりに努めることが大切です。そのため、教科等の学習はもとより、日常生活の様々な場面において、学ぶことに対する意欲付け、安心してできる雰囲気づくりや人間関係の醸成を継続的に行うなど、学級経営の充実を図る必要があります。

【学級経営案の例】

学 級 経 営 案

■学級経営目標 「たくましく学び合い、豊かな心をはぐくむ」

■学級のめあて 「力を合わせてがんばる子」

■経営の重点

- ◆学びの準備づくり
- ◆学級の雰囲気づくり
- ◆仲間づくり

■教科教育

- 本校の「学び方の基本事項」の定着を図る。
（聞き方、話し方、学習用具の準備や使い方、後片付け…）

【学びの準備づくり】

主体的に学習に取り組むことができるよう、教室の学習環境を整備し、学習が生活に役立つことを実感させたり、「やればできる」といった自尊心を高めたりするなど、学習に対する意欲付けに努めます。

【学級の雰囲気づくり】

落ち着いた雰囲気の中で安心して学習できるよう、互いに認め合う場面を設けるなど、児童生徒一人一人が大切にされていると実感できる雰囲気づくりに努めます。

【仲間づくり】

互いに力を合わせ、高め合うことができるよう、助け合い励まし合いながら困難を乗り越える場面を設け、成就感や満足感を味わわせるなど、望ましい集団づくりに努めます。